

2024年度（R6年度） 保育園自己評価

万博れんげ保育園

保育所保育指針では「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行いその結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、万博れんげ保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、より良い教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

様々な発見を通して自ら考えて行動できる子どもの探求心や考える力を養う（主体性）
やりたいことをやれる子どもと一緒に世界を解明する（意欲）
自分を好きになれる子どもの生きる力を大切にする（自尊心）
人の役に立つことに喜びを感じる子どもの幸福感を大切にする（博愛）

評価について

A…十分達成されている。 B…達成されている。

C…取り組んでいるが、成果が十分にでない。 D…取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD評価	評価内容
保育理念	A	子どもの人権を大事にした保育を行うよう職員間で意識した
子どもの発達援助	A	子どもにとって分かりやすい生活を意識し保育を積み重ねた
保護者との連携	A	保護者の思いに寄り添い、必要に応じて個人懇談等を行った
地域との連携	C	地域開放行事等を通して園の遊びを発信した
運営・管理社会的責任	B	職員間での情報の交換をし、保育活動を行った
職員の資質向上	A	各種研修に参加し、自己研磨に努めた
安心・安全	A	園内や園周辺の整備や管理に努めた

今年度の評価

安心・安全な保育

- ・ 保育の中身を深めるために、全員がキャリアアップ研修を受けたり、嘔吐や痙攣心肺蘇生・エピペン・アレルギー対応などのシュミレーションを行った。
- ・ 園庭遊具や、室内保育家具の不具合点検を、毎月おこなうようにした。

来年度の目標

- ・ 子ども、保育者、保護者の笑顔が揃う保育園を目指す
- ・ 主体性を大事にする中、気持ちの切り替えができる子どもの育成に努める